

第20号目次

尾池 和夫		研究論文	
紀要二〇号の発行にあたって		鈴木 聖子	34
		沖繩音楽の録音採集における周縁性の諸相	
作品研究報告		上村 博	
梅崎 由起子	6	ユートピアへのノスタルジー	47
藍洋装展		菅原 真弓	59
神谷 徹	8	浮世絵師・落合芳幾に関する基礎的研究	
「private album」から「Here I am」 国立台北芸術大学との交流展		研究ノート	
仁尾 敬二	10	山下 里加	78
「芭蕉ふたたび」		地域アートプロジェクトの新しい語り手を創造する （地域アートプロジェクトは漢方薬か、鎮痛薬かの議論を超えて）	
東島 毅	12	高梨 武彦	85
キヌシノ光 Scar and Stream		明治から大正時代 林学黎明期における森林美学 ―本多静六の主張を中心にとどって―	
久田 多恵	14	町田 香	98
ニードルパンチされた・・・		蹴鞠の舞台装置「鞠垣」による屋外文化の復元的考察	
藤原 裕三	16	君野 隆久	108
WORKS		和辻哲郎における本生譚 <small>ジャエツクワ</small>	
城戸崎 和佐	18	濱元 伸彦	115
堀川団地 原寸模型		ケーテ・コルヴィッツを題材化し続けた「美術科教師のベタゴジ」 松原三中における授業実践の「語り」から	
城戸崎 和佐	20	野村 春花	129
美術工芸学科研究室改修		メンテナン斯拉ープという作品 ―制作者と受容者の持続的な共同制作―	
由井 武人	22		
色と光がもたらすもの HAPPI+プロジェクトの実践			
小林 秀加	24		
夏の息			
京都造形芸術大学芸術館 秋季特別展	26		
―団十郎くんと団十郎さん ―大江直吉・豊原国周浮世絵版画・郷土人形コレクション―			
京都造形芸術大学芸術館	28		
「浸透する器」			
野村 春花	30		
「48の茶と100の鼠」			